



Amir Tsarfati

[2021年6月27日中東時事アップデート イスラエルはすぐにイランを攻撃するのか？]

シャローム、皆さん。アミール・ツアルファティです。今回は、スペシャル中東アップデートで、「イスラエルは、すぐにイランを攻撃するのか？」これは偶然ではありません。私がこのトピックを選んだのは、先週の出来事の前でした。それについても、この後お話しします。また、今日教会で礼拝している皆さんに、お詫びします。私は、日曜日にこれを行うつもりはなかったのです。通常、私たちにとって日曜日は休日で、みんな教会に行くと、牧師のメッセージに耳を傾けますから。私たちは、日曜日に何も配信しないようにしているのですが、金曜日に出来なくて、水曜日でも出来ず、金曜、土曜は家庭の事情で出来ませんでした。そのため、今、ガリラヤのオフィスからのライブとなりました。では、お祈りから始めましょう。

お父様、あなたに感謝します。あなたの御言葉は真実です。また、あなたに感謝します。物事は、世界中でかなり絶望的に見え、文字通り、世界中でリーダーシップ危機を経験しています。しかし私たちは、あなたが完全に制御されていることを知っています。あなたが統率、設計され、そして、起ころうとしているすべてのことをあなたは、すでに、あなたの子どもたちに予告されました。だからこそ、私たちは、将来の出来事について話すとき、恐怖や震撼についてではなく、あなたがすぐに戻って来られ、私たちを連れて行ってくださる事に多くの希望と期待を持って話します。お父様、今日、このアップデートを通して、人々の魂が力を得て周りで起こっていることに関して、知識を得ますように。また、これがセンセーショナルリズムに陥ったり、クリックベイト（書記注：釣り餌記事）にならないように、祈ります。あなたをあげ、あなたに栄光を帰し、あなたの子どもたちを教育するツールとなりますように。あなたに感謝し、あなたを祝福します。イスラエルの聖なる方、イエシュア・ハマシアッハの御名によって祈ります。アーメン。

改めて、皆さんシャローム。アミール・ツアルファティです。今回は、特別中東アップデートで、トピックは、「イスラエルは、すぐにイランを攻撃するのか？」

私はそのタイトルを選んだのは、偶然ではありません。先ほど言ったように、私がこの話題を選んだのには、理由があります。しかし、私はそのトピックを選んだのは、先週起こった事を知る前で、私のチームは、すでに知っていました。私はそれについてニュース速報をお伝えしましたが、イラン、カラジ市の核施設に対する攻撃がありました。また、ブシェール原子力発電所では、謎の問題がありました。後でそれについて話します。

〈「変化の政府」がもたらした悲劇的な事〉

しかし、いくつか、悲しいことをシェアします。おそらく私の分析や、私の言葉さえ必要ないでしょう。皆さん、ご自分の目でご覧ください。火曜日の深夜から水曜の早朝にかけて、私が、ルーマニアからイスラエルに戻って来た時、飛行機はテルアビブに近づいていて、深夜近かったので、周りはずでに真っ暗でした。そして、着陸間近…もちろん、テルアビブには、たくさん電気がついていました。着陸間際に、私が見たものを見てください。私が見たものは、これです。これは、私が乗っていた飛行機の窓から、テルアビブに着陸間際、私の携帯で、私が撮った写真です。テルアビブの市役所は、ご覧の通り、あの色に



テルアビブ市役所を
彩る「虹色」

なっています。皆さんは、それが何で、なぜそれがそこにあるのか、正確に知っているはずです。これで足りなければ、この2週間、私がずっと話している変化の政府は、残念ながら、もう一つの大きな一歩を踏み出しました。史上初めて、我々の代替首相であり新首相であるヤイル・ラピドの命令で、エルサレムの外務省に、この旗が掲げられました。信じられません。こんな事は、この国の歴史上初めてです。これで足りないなら、彼は、主要なイスラエル大使館でもこの旗を掲げるよう命じました。おそらく、この種の変化は、第45代目アメリカ大統領以前の前に、アメリカにあって、そして今、第46代大統領になって以来あるものでしょう。これが、この終わりの時代に我々が対処しなければならないもの



イタリア・ミラノにて。

のです。皆さん、もしこれで足りなければ、テルアビブで我々が行った、パレードや何かは、あそこだけではありません。皆さん、昨日のミラノのこの写真を見てください。自分が好きな事や、自分が何に惹かれるかを言うのは結構ですが、他人の信仰をあざ笑うのは、違います。男がハイヒールを履いて歩いて、裸同然の格好で十字架や、大勢の人が代表するものを嘲笑う。これは、イタリアのミラノで

です。私はちょうど2週間半前にそこにいました。それが今、この世で起こっている事です。

しかし、これで終わりだと思うなら、イスラエルの変化の政府は、非常に急進左派の要因で構成されています。そのうちの一人は、イスラエルの労働党の党首メロヴ・ミカエリ (Merav Michaeli) です。彼女は、テレビアウンサーでしたが、今は労働党の指導者で、イスラエル政府の上級閣僚の一人です。さて、最近私がものすごく落胆し、現在我が国で起こっている事を非常に危惧している理由を、皆さんに理解していただくために、ご覧ください。これは彼女がオーストラリアで出演していたテレビ番組の一部です。そして、彼女が何を促進しているか、自分の目で見てください。ではどうぞ。

メロヴ: ...バージニア州。これは冗談ではありません。私たちが知っているように、核家族は残念ながら、安全性が低く、子どもたちにとって、何よりも安全ではない場所です。オーストラリアではありません。西洋諸国、より伝統的な社会では、なおさらです。データが告げています。5人に1人の子どもたちが経験しています。

(アミール: どのデータですか? もしもし? 見てください。)

メロヴ: ...性的、肉体的、感情的に。そして、核家族は、まさに、皆さんが話しておられる親の権利が存在する場所です。それから、親権。我々の結婚の構造における、完全な親権は、未だに、子どもに対する完全な支配権を、男たちに与えています。また、非常に頻繁に、「妻」と呼ばれる女性に対する支配権もです。

(アミール: “妻” と呼ばれる人!)

メロヴ: これは、本当に継続的に子どもたちを損なっています。ですから私は、親の権利に関して、観点と背景から議論したいと思います。あなたがたが、そこまで必死に保護している、この核家族の価値とは何なのか。それが、私たちが分解し始めなければならない事の一つです。

(アミール: 分解...)

ISRAEL'S NEW GOVERNMENT: For 1st Time, On Yair Lapid's Order, "Pride Flag" Flown At Foreign Ministry



イスラエル外務省のプライド・フラッグ

BIDEN ALLOWS LGBT FLAGS TO BE RAISED OVER US EMBASSIES WORLDWIDE

BY ADAM ELTYAHU BERKOWITZ | FEB. 1, 2021 | BIBLICAL NEWS



駐モスクワ米国大使館



オーストラリアのテレビ番組で、インタビューに答えるメロヴ・ミカエリ

メラフ: …管理する代わりに、国は2種類の基本合意を提供する必要があります。一つは子どもの親権です。子どもには、2人以上の親がいても良い。必ずしも、実の親である必要はありません。誰かが子どもに責任を持たなければなりませんから、子どもの責任者には、特定の基準を義務付ける必要があって、その基準は、国家が実際に決定すべきです。責任を負うとはどういう意味か？

アミール: はい。ここで停止しましょう。「国が決定する基準」です。皆さん。皆さんが理解されることを願います。ちなみに、これは、まだまだ続いて、どんどん悪くなります。ただ、皆さんが今見たのは

「結婚は悪、“妻”は、結婚している女性にとって悪い呼び方、子どもたちは、核家族の中では、どこよりも安全でなく、子どもたちは、何か違う場所にいるべきで、親が2人以上いても良い。そしてもちろん、国家が、これらすべての構造を決定するべきだ。国が決定しなければならない。」

何が起きているか、皆さんが理解されることを願います。これが、この世の霊です。性的に混乱させ、家族に関して混乱させ、そして、経済や宗教、そのすべてに関して混乱させます。

宗教と言え、これを見てください。いくつか前のアップデートで、アブダビの「アブラハムの家」をお見せしましたが、ベルリンのこれを見てください。西ヨーロッパです。私は、ここから偽のメシア、反キリストが登場すると信じています。

「“ハウス・オブ・ワン”（彼らはそう呼んでいます）ベルリンが、多信仰礼拝センターの最初の石を敷いた。」

それは、“ハウス・オブ・ワン”と呼ばれています。良いですか？私が、皆さんに言おうとしているのは…皆さん、私が言いたいのは、イスラエルが今経験している事は、ヨーロッパが、すでに経験し始めた事、アメリカが経験し始め、オーストラリアを襲っているもの、極東を襲っているものであって、間違えてはいけません。聖書的価値観を共有することは、もう許されません。人々は、それを聞く事を拒み、人々には、それを聞く寛容さがなくなります。そして、彼女が言ったこと、「国家が決定する」という事に、私は本当に危惧します。しかし、明らかに、私は話の終わりを知っています。私は書を読み、書の最後を読みましたから、それが、上から来ることを知っています。世界統一政府から出る事で、彼らは厳しく命じます。あなたの発言だけでなく、将来的に、何が親の基準になるのか。これは、非常に憂うべきことです。



ベルリンの
「ハウス・オブ・ワン」起工

皆さん、一つお伝えします。もしあなたが、新生しておらず、もしあなたが、聖霊に満たされたイエスの信者でないなら、そして、もし、あなたが取り残されたなら、期待してはいけません。私がルーマニアの教会から出たとき、誰かが私をつかんで言いました。「なあ、大患難の最中に救われる人はいるの？」私は言いました。「なんでそんな事を尋ねるのですか？」彼は言いました。「いえ、今は、私は諦められないんだよ。でもね、大患難に入れば、私は救われますよ。」だから私は言ったのです。「なに?! あなたは、今、人生を捧げる気がないのに、信者の頭が切り落とされる時に、あなたが人生を捧げると思いませんか？」この世が経験する、思考操作を見てください。完全な盲目を見てください。大患難を通して、あらゆる裁きを、神がこの世に注がれるのです。他の何でもなく、神です。サタンは、この世に対する彼の支配を喜び、神が裁かれます。そして黙示録16章で語られる、第四と第五の鉢の裁きについて、8節から見てください。

8 第四の御使いが鉢を太陽に向けてぶちまけた。すると、太陽は火で人々を焼くことを許された。

これを見てください。ヨハネは言います。

9 こうして、人々は激しい炎熱によって焼かれた。

そしてなんと、

しかも、彼らは、これらの災害を支配する権威を持つ神の御名に対してけがしごとを言い、悔い改めて神をあがめることをしなかった。

(黙示録 16:8-9)

彼らは、神がそれを止める力を持っていることを知っています。彼らは、自分の生き方、彼らの決断、彼らが示した反抗に対して、裁かれ、罰せられている事を分かっています。それでも、彼らは、「悔い改めて神をあがめることをしなかった。」

10 第五の御使いが鉢を獣の座にぶちまけた。すると、獣の国は暗くなり、人々は苦しみのあまり舌をかんだ。

(黙示録 16:9)

彼らは、あまりにも苦しくて、舌を噛むのです。それから見てください。

11 そして、その苦しみと、はれものとのゆえに、天の神に対してけがしごとを言い、自分の行いを悔い改めようとしなかった。

(黙示録 16:11)

人々はプライドを持ってパレードします。だから、彼らはこの言葉を使うのです。そして、彼らは悔い改めず、彼らは神をあがめない。見てください。あなたは、自分が救われる事を期待してこんな中にいたくはないでしょう。それを期待してはいけません。言うておきますが、これはクレイジーです。これが、今の私たちの変化の政府です。だから、私は、現在の「変化の政権」をととても嘆いているのです。しかし、私はそれが来るのを見て、その前にここから出ることを望み、祈っていました。でも、それはここにあって、これは非常に悲しいことです。

〈混乱するパレスチナ、自治政府 VS. ハマス〉

それでは、皆さん、続けましょう。話すことがたくさんあるので。さて、今、西岸地区では、怒りが噴出しています。パレスチナ人が、まさにデモを行っていて、彼らは非常に激怒しています。それがなんと、問題はイスラエルではなく、イスラエルに敵対してではありません。パレスチナ人は、自国政府と 彼らの大統領マフムード・アッバース (アブー・マーゼン) に対して、非常に激怒しています。なぜか？なぜなら、この政権に対する、

厳しい批評家の一人が、ヘブロンで彼の家から連れ去られ、殴られ、拷問され、殺されて、そして、彼の拷問された体が、家族に戻されたのです。そして、それが、地域全体の怒りに火をつけ、ハマスは、喜んで、さらに多くの油を注いでいます。ハマスは、ガザにある彼らの地下拷問室で、非常に多くの人を拷問、殺害して来ました。それが突然、彼らは聖人で、今、彼らはマフムード・アッバースを非難しています。皆さん、この風刺画を見てください。最初の風刺画は、殺されたこの男の写真を全員が持ってデモを行っている中、マフムード・アッバースが、彼の王位に必死でしがみついている、そして、皆が彼を追い出そうとしている様子です。これは、パレスチナ自治区のアラブの春のようなものです。彼らは自分たちの政権を嫌っています。しかし、見てください。その後、非常に巧妙な方法でハマスがすべてをねじ曲げています。彼は、イスラエル兵を、パレスチナ大統領の隣に置き、「息ができない」と言っている、デモ隊の一人の上に座っています。彼らのしている事を見てください。彼らは筋書きに合わせようとして、どこの誰かは、皆さんご存知です。「息ができない」そして今、彼らは実際に…彼らが描いたユダヤ人兵士を見てください。大きな鼻…ほら、ものす



王座にしがみつくとアッバース



「息ができないのはアッバースとイスラエルのせい」?

ごい反ユダヤ主義です。そして、彼らが描いたパレスチナ大統領を見てください。まるで、彼が協力しているかのように、まるで、同じ犯罪者であるかのように。イスラエルは、これとは全く関係ないのです。しかし、彼らは、イスラエルとパレスチナ自治政府に対して何とか同じ怒りを生み出すために、そこに、イスラエルを置かなければならないのです。これはクレイジーです。めちゃくちゃです。でもね、彼らに何が期待出来ますか？あのテロ組織に、何が期待出来ますか？

〈ハマスの、子どもたちの「サマーキャンプ」〉

彼らは子どものサマーキャンプで、こんな事をしているのに。これは、“ガズスタイル”のサマーキャンプです。皆さんが、夏休みの聖書学校に子どもたちを送り、子どもたちが、劇や何かをしている間、ガザの子どもたちに、彼らが用意したのを見ててください。これをご覧ください。10歳、11歳、12歳がガザで何をしているか、ご覧ください。ハマスとイスラムジハードのサマーキャンプです。見てください。もちろんこれは偽物ですが、しかし、こっちは本物の銃です。これらは子どもです。彼らは、今与えられている以外、他に子どもらしい生活はありません。これを見て下さい。これが今年の夏、ガザで起こっていることです。これが、私たちの国境の反対側で起こっているのです。私たちが、どんな種類の思想に対処しなければならないか、お分かりいただけるでしょう。さて、明らかに、子どもをそのように育てれば、彼らが、テロリストになる以外、他に何を期待出来ますか？しかも、テロは、あの社会では称賛されているのです。非難されていません。イスラエルでは、テロは非難されます。私たちはテロを望まず、私たちは実際に刑務所に投獄します。私たちは平和を歌い、彼らはテロを、我々に対する聖戦行為として称賛します。ですから、これは非常に憂うべき事ですが、これが私たちの現状です。



ガザの子どもたちの「サマーキャンプ」。

— 一般市民のふりをして、デモ隊に暴行を加える

〈アッバス、西岸地区のデモ隊に、手下を送って市民を暴行する〉

さて、西岸のマフムード・アッバスは、自分の手下を送って、デモ隊に直面させています。そのうちの何人かは、実際に民間人の服を着て、棒やバットを持って、人々を暴行しています。ご覧ください。ここで殴られているのは、ジャーナリストです。しかし、彼らが今している事を、見てください。反政府活動家が、これらの人間を暴いているのです。そして、実際に、その人物の本性がわかるように、彼らは、オンラインにその人物の写真を載せています。皆さんも、見る事が出来ますよ。そして、彼らはその人間の顔を囲んで、後でその人の本当の写真を載せ、皆が閲覧できるようにしています。ところで、この種の戦術は、イランで使われているもので、それからシリアでも、バッシュール・アル・アサドが彼の凶悪犯者シャビハに、民間人の服を着せ、彼らは出て行って、暴行を加えます。イランではバシジです。だから、イランのバシジ、シリアのシャビハ、これらはすべて全体主義体制で、これが、町中での抗議者を脅迫する、彼らのやり方です。ということで、これが、ガザで子どもたちに行われている事で、そして、西岸地区ではデモ隊です。



一般市民のふりをして、
デモ隊に暴行を加える

〈シリアに届いた、ロシアの新兵器〉

さて、皆さんの多くが、シリアにおけるロシアの存在について知っていますが、ここ数日で気づいた新しいこと、新しい武器の到着です。1~2週間前に、新しい重爆撃機の到着をお伝えしたと思いますが、しかし、今、私たちは、気づいただけでなく、それについて、彼らから聞きました。最も巨大な戦闘機の一つである、MiG-31K。シリアで、下にこのロケットを搭載しているのが目撃されています。これはキンジャールと呼ばれる弾道ミサイルです。なぜ、それがそんなに大問題なのか？私は、ここで何を言おうとしているのか？キンジャールは…きちんと確認しましょう。私が知る限り、キンジャールのスピードは、マッハ 10（書記注：時速 12,250 km。極超音速。）。そのため、防空システムが反応する前に、目標に到達出来るのです。さて、私たちはそれを見てきました。あのジェット機のビデオがあるかどうか、分かりませんが、あればご覧いただけますが、なければ問題ありません。ただ私は…はい、MiG31K——これが離陸する様子を見てください。このキンジャールロケットの下の、弾道ミサイルを見てください。見てください。これはかなり見事で、巨大なジェット機です。さて、皆さんにお伝えしますが、その白いのは、キンジャールです。では、次に進みましょう。



キンジャールミサイルを搭載した
MiG-31K



猛スピードで飛行する、キンジャール
機体のMiG31Kの動画から

皆さん、ロシア国防省が、…ところで、今、私のすぐ隣でF-16の離陸音が聞こえています。ロシア国防省が、ほんの数日前に、次のことを言いました。

「我々は、MIG 31K 航空機から、地中海の仮想ターゲットへのキネガルミサイル発射実験に成功した。飛行機は、シリアのフメイムム基地から離陸した。」

つまりシリアは、異なる国が、石油とガスを狙い、制御や不凍港を狙うだけの場所ではなく、彼らは、実際に、彼らが所有する、高度な主要兵器システムの実験を行っているのです。非常に興味深い事を目撃しています。そして、ロシアは、重爆撃機を持っているだけでなく、今彼らは、非常に精巧な、マッハ10の高速弾道ミサイルを持っていて、非常に高速なため、実際にミサイル防衛システムを貫通します。ところで、イスラエルは、それに対処する術を持っています。心配しないでください。私たちはこのミサイルについて、かなり前から知っていて、それに取り組んできました。念のために言っておきます。

〈イエメンのフーシ派に攻撃し続けられるサウジアラビア〉

もう一つ知ってほしいのは、サウジアラビアが、攻撃され続けています。サウジアラビアは、イエメンのフーシ派にずっと攻撃されています。さて、イランの新大統領について、後ほどお話ししますが、フーシ派は、イエメンのイランのシーア派の片腕で、彼らは、サウジアラビアとの戦いで、今、石油が豊富な地域を、どんどん攻撃しています。皆さん、イランは、イランの味方につかない周辺の国々を攻撃して脅かしていて、非常に興味深いです。実際、私の新作ミステリー小説「Operation Joktan（ヨクタン作戦）」、内容は言いませんが、私が友人スティーブ・ヨンと一緒に書いた 400 ページの本で、イランが、アラブ諸国に対して使用している、非常に興味深いイランの武器について、語っています。ちなみに、実話に基づいています。ただ、皆さんに理解してほしいのは、私がこの本を書いた時に、この地域で起こっていた状況に基づいています。ですから、繰り返しますが、フーシ派は、毎日サウジアラビアを攻撃しています。



アミールさんの新作

「Operation Joktan」

〈米軍のアフガニスタンから完全撤退に伴う悲劇〉

もう一つ、興味深いこと、アメリカは、アフガニスタンから撤退しようとしています。私たちがこうして話している間にも、アメリカ軍のほとんどが、アフガニスタンから撤退しています。しかし、皆さん、非常に悲しい地図を見てください。これをご覧ください。皆さんが見ているこの地図は、アフガニスタンの様子を示した地図で、



アフガニスタンのほぼ全土を
タリバンが支配

ところで、1時間前、別の都市がタリバンの手に落ちました。さて、皆さんが見ているのは、タリバンが国全体を乗っ取っている様子です。すべての緑色、深緑も薄緑も、すべてタリバンのものです。残っているものを見てください。カブールとその周辺だけ、現在、政府が支配していて、残りはすべて、あっという間にタリバンの手に落ちています。しかもこれは、第45代大統領がタリバンと結んだ合意に反し、それが今、第46代目の弱い政権下で、侵害されているのです。さて、皆さん、これを見てください。私が、このアップデートを開始する直前、1時間前に、私は、ムクオール (Muqor) と呼ばれる別の都市が陥落したというニュースを受け取りました。その都市では、政府軍が降伏しただけではありません。彼らはまた、タリバンに彼らの軍事基地を与え、そして、すべての幹部を差し出す事に同意したのです。彼らはすべての幹部、アフガニスタンの幹部を、タリバンの手に渡しました。そして、政府は、それが決定事項である事を理解しています。皆さん、タリバンが、アフガニスタンの公式支配者になるまで、数週間の問題です。あちらに、タリバンではなく、政府を維持するために、米国が数十億ドルを送った後、ボン！ 消えてしまいました。信じられません。何百人ものアメリカ軍が、ここで殺され、そして、何十万人ものアフガニスタン人が、そこで殺されて、そして今、何が起きているか、見てください。中東は揺れています。理解してください。指導者の危機、この世界には、指導者が居ません。自由世界の指導者も、強い指導者もおらず、誰もがそれを理解していて、誰もがやりたい放題です。誰もが自分たちの穴から出てきて、今、出来ることは何でも試し、つかもうとしています。この地域に、指導者がいないからです。これは、アフガニスタンで見るリターンであって、それまでです。

政府軍が降伏しただけではありません。彼らはまた、タリバンに彼らの軍事基地を与え、そして、すべての幹部を差し出す事に同意したのです。彼らはすべての幹部、アフガニスタンの幹部を、タリバンの手に渡しました。そして、政府は、それが決定事項である事を理解しています。皆さん、タリバンが、アフガニスタンの公式支配者になるまで、数週間の問題です。あちらに、タリバンではなく、政府を維持するために、米国が数十億ドルを送った後、ボン！ 消えてしまいました。信じられません。何百人ものアメリカ軍が、ここで殺され、そして、何十万人ものアフガニスタン人が、そこで殺されて、そして今、何が起きているか、見てください。中東は揺れています。理解してください。指導者の危機、この世界には、指導者が居ません。自由世界の指導者も、強い指導者もおらず、誰もがそれを理解していて、誰もがやりたい放題です。誰もが自分たちの穴から出てきて、今、出来ることは何でも試し、つかもうとしています。この地域に、指導者がいないからです。これは、アフガニスタンで見るリターンであって、それまでです。

〈ホンジュラス、エルサレムに大使館を移転〉

変化の良いニュースは、第45代大統領が、エルサレムに大使館を持って来るために、懸命に働いた後、彼は米国大使館を移転し、彼はコソボを動かし、もう一つ動かししました。忘れてしまいましたが、その後、次はホンジュラスです。ホンジュラスは今、大使館を開いています。ホンジュラスのファン・オルランド・エルナンデス大統領が、イスラエルを訪問し、エルサレムに大使館を開きました。エルサレムです。残念ながら、実を刈り取っているのは、変化の新政府ですが、これは、アメリカの第45代大統領と、イスラエルのベンジャミン・ネタニヤフ元首相の、懸命な働きの実です。彼らが重労働を行い、これらの人々が今、そのすべての実を収穫しています。しかし、これで、グアテマラ、コソボ、米国に続いて第四番目の大使館です。言うておきますが、おそらく、これでは終わりません。ですから、グアテマラ、ホンジュラス、長いリストではありませんが、皆さん、理解してください。これは、第45代大統領の指導力なしには、不可能でした。中東に平和をもたらした人に対して、彼の後継者は、彼がホワイトハウスに入って以来、戦争の見通しは、この場所で非常に劇的に上昇しています。



ベネット新首相 (右) と握手する、
ホンジュラスのエルナンデス大統領

〈イランの現状:核施設、新大統領「選出」〉

では、本題に入りましょう。イラン。ちょうど1年前に起こったことを、皆さんにお見せしたいと思います。

今日は6月27日ですが、2020年6月27日、イランのテヘラン東部のビデオを見て下さい。これを見て下さい。この光を見て下さい。見て下さい。どんどん、どんどん明るく、明るく、明るくなって、エリア全体が光りました。良いですか？さて、なぜ私は、このビデオを見せたのか？テヘランの少し東にある、パルチン市のこの動画。イランの核施設の地図を見て下さい。そうすれば、パルチン市の位置が分かるでしょう。パルチンをご覧のとおり、テヘランの東側です。西、北西に場所があり、ブシェール原子力発電所があります。そして、イスファハン、ナタンツ、ボナブ、アラクがあって、かなりの数の施設があります。さて、イスラエルはイランの核開発に対して静かな戦争を行っていて、アメリカ合衆国の第44代大統領は、イスラエルがイランを攻撃することを許しませんでした。第45代大統領は、私たちがそれをする事に対して、全く問題ありませんでした。それどころか実際に彼は、ソレイマニを処分して、私たちの仕事の一部を担い、何も問わず、私たちがやるべきことを行えるようにしました。もちろん、私たちは核開発計画の秘密文書を持ち出し、そして、イラン核開発計画の責任者であるファフリザーデを含む、何人かに対して、私たちはすべき仕事をしたのが、ほんの1年以内です。つまりポイントは、私たちは許されなくても、イラクやシリアで行ったのと同様に、これらすべての核施設を同時攻撃します。イスラエルは、この15~20年間、イランの爆弾計画を進める事を、妨害し、遅らせ、失敗させる事に献身しています。間違えてはいけません。イランは今日、許されている量の10倍の濃縮ウランを持っています。イランは、明日始まる新たな会議に向けて、笑いながら、ウィーンまで行っています。第7ラウンドです。そしてイランは言っています。「話すことは何もない。今、イエスカノーか決断しろ。」彼らはその開発を続ける事は、誰もが知っていることを彼らは分かっています。さて、去年のパルチンについて、私たちがしたのは、あれだけではありません。皆さん、知っておいてください。去年の夏、イスラエルは、ナタンツを攻撃しました。私たちが攻撃した場所は、彼らが遠心分離機の様々な部分を組み立てていた所で、ナタンツ施設の地上部分にありました。その時、その場所に取り込まれた、大きな木製の机に隠されていた爆発装置の巨大な爆発が起こり、すべてが爆発しました。そこで彼らは、この設備を地下に移動させることに決め、そして、なんと、今年4月、その場所が破壊されました。我々が、電気を供給していた場所の隣に、特定の爆発装置を置くと、遠心分離機の、ほとんどすべてが故障して、被害は、私たちが期待していた以上のものでした。ナタンツ工場の遠心分離機の90%が故障しました。さて、何が起こったかという、彼らは、新しいものを作る必要があって…なぜ、「彼らには新しい遠心分離機が必要だ」と私は言っているのか？数日前…よく聞いてください。数日前、数機のドローン、爆発装置を搭載したクワッドローター・ドローン（4発式ドローン）がカラジにある、施設に飛んで行きました。イラン政権は、そこを「医療開発センター」と呼び、「我々はコロナウイルスワクチンを開発している」と言います。彼らは、我々がそれを本気で信じるほどバカだと思っているのです。さて皆さん、彼らはそれを阻止したと主張しています。言っておきますが、彼らは衝撃を受けています。なぜ彼らは、そんなにショックを受けたのか？小さなドローンは、遠くまで飛ぶことができません。つまりそれは、地元の人に、何か重要な物が供給され、それが国内で操作されていた、という事です。非常に強力なデバイスを持つ、これらのドローンが。そして皆さん、イランは全く準備が出来ていなかったのです。なぜなら、空中防衛システムは、ロケットや航空機、ミサイル、UAVに対するものであって、こういった4つのプロペラを持ち、非常に低空を高速で飛ぶ小さなドローンは、レーダーシステムが、探知出来ません。さて、レーダーシステムが、それらを探知した場合に備えて、その数時間前に、イランのレーダーシステムに対する非常に大規模なサイバー攻



2020年6月27日、テヘラン
東部のパルチンに
あった、核施設の爆発



撃があって、彼らのシステムが、これらの小さなドローンを見逃し、それらは、ターゲットに到達して爆発しました。イランは、「何もなかった」と言いますが…彼らはいつも、「何も起こっていない」と言います。彼らはいつも「大したことはない」と言います。しかし、一つ言っておきますが、何かが起こったと、どうして分かるか？翌日、イランは、小さなドローンを所有する者は、皆、それを登録しなければならない、と決めたからです。言い換えれば、「いかなるリスクも犯さない。」何であれ、飛ぶ物を持っている者は、政府に登録しなければならない。そして何かが起こりました。それで足りなければ、他にもあります。地図を覚えていますか？ブシェール工場を思い出してください。間違いなく、ブシェールの原子力発電所は、イラン革命の前の1975年に、彼らは取り組み始めましたが、しかし、それは遅れに遅れ、遅れ続けて、国の高圧送電線網に、電力を追加し始めたのは、2011年9月です。今日、間違いなく、発電所であるブシェール工場は、文字通り、ロシアによって運営されています。これを見て下さい。先週、何かが起こりました。彼らは、そこで何が起こったのか言いませんが、その原子力発電所は、…ところで、そこは、中東で最初に建設された民間の原子力発電所でした。イスラエルには、民間の原子力発電所はありません。そして、私たちがイラクとシリアで破壊したものは、確実に、民間のものではありませんでした。最初の民間のものは、ブシェールです。ただ、皆さん理解してください。それは、彼らが、その周辺で行った別のものの隠蔽で、フェーズ1、フェーズ2、フェーズ3があります。もちろん、彼らの軍事計画です。しかし、皆さん、理解する必要があります。彼らは言いました。「ああ、ちょっとしたメンテナンスの問題で、2~3日閉鎖しなければならない。」彼らは、6日前の6月21日にそう報告したのです。「ちょっとしたメンテナンスです。」2~3日？ところが、今日は27日、彼らは、「まだ数日かかる」と発表し、それはまだ終わっていません。ブシェール工場に、大きな被害が出ました。皆さん、言っておきますが、パルチンやブシェールの、これらのタイプのものは、計画から実行まで、数か月かかります。イスラエルの変化の政府がそれをしていない事は、確実です。これはもちろん、ネタニヤフ首相が当時調整していたもので、彼が、彼の労働の成果を見ることができない事が、私は、とても残念です。しかし、一つ言えるのは、ご覧の通り、静かな戦争があります。

Iran's Bushehr nuclear plant shut down for apparent maintenance

Mon, June 21, 2021, 10:42 AM - 4 min read



イランのブシェール原子力発電所が「メンテナンス」と称して停止

イランは、数日前に新大統領イブラヒム・ライシを選出しました。イブラヒム・ライシ、この男をご覧ください。彼はアヤトッラーではありません。彼のターバンは、確かに白ではありません。彼の頭の上には、白いおむつではなく、黒いのを着けています。しかし、この男は、テヘランの絞首刑執行人です。ほら、今見ているのは、イランの政権に反対する者全員に対する、通常の死刑です。このような場面が、毎週発生しています。これ以上、おぞましい写真は

お見せしませんが、しかし、皆さん、理解する必要があります。1988年、彼がはるかに若かった時、ライシは、イラン政権に反対する反体制派メンバー、33,000人の殺害を監督しました。イラン・イラク戦争の終わり、イランには、次に、自国民を殺す時間があって、33,000人、野党組織ムジャヒディン・ハルクで、彼らは、ヨーロッパに移住しました。私が間違っていなければ、現在彼らは、フランスのパリで活動しています。ところで、彼らは、イランで起こっている事に関して、素晴らしい情報源です。彼らが報告したことの一つは、大統領選挙で、投票所が、空だったということです。おそらく、投票に行ったのは国民の約10%です。政府は、48%だったと言います。それでも非常に低いですが、彼らは、これらの数字は、捏造されていると言いました。何人かの人は、密かに投票所の動画を作成していましたが、皆さん、そこは空っぽでした。イラン国民は、投票に行くことさえしませんでした。そして、長蛇の列のビデオが出現しましたが、これらの長い列は、レストランのものでした。も

毎週発生しています。これ以上、おぞましい写真は



イブラヒム・ライシ新イラン大統領(左)と
絞首刑にされた囚人、国民

お見せしませんが、しかし、皆さん、理解する必要があります。1988年、彼がはるかに若かった時、ライシは、イラン政権に反対する反体制派メンバー、33,000人の殺害を監督しました。イラン・イラク戦争の終わり、イランには、次に、自国民を殺す時間があって、33,000人、野党組織ムジャヒディン・ハルクで、彼らは、ヨーロッパに移住しました。私が間違っていなければ、現在彼らは、フランスのパリで活動しています。ところで、彼らは、イランで起こっている事に関して、素晴らしい情報源です。彼らが報告したことの一つは、大統領選挙で、投票所が、空だったということです。おそらく、投票に行ったのは国民の約10%です。政府は、48%だったと言います。それでも非常に低いですが、彼らは、これらの数字は、捏造されていると言いました。何人かの人は、密かに投票所の動画を作成していましたが、皆さん、そこは空っぽでした。イラン国民は、投票に行くことさえしませんでした。そして、長蛇の列のビデオが出現しましたが、これらの長い列は、レストランのものでした。も

もちろん、彼らは、それがまるで投票所であるかのように修正しました。ライシは、ハメネイの右腕、強硬派側です。間違いなく、イランでは、彼ら全員が私たちが嫌っていますが、しかし最高指導者は、世界を欺いています。彼らは、イランの2つの異なるグループを世界に提示しています。穏健派、進歩派である穏健派、それと強硬派。これらはイランの革命防衛隊で、そして、彼らは、はるかに啓発されています。「有利な核合意を得るために、世を欺く必要がある時、イランの元大統領であるロウハニを選ぶ。」

ロウハニは、強硬派ではなく、はるかに穏健派に見えます。そして、最高指導者が言ったのは、

「私は、穏健派として認識されている人物を出して、有利な核合意を獲得する。」

「今、我々には合意がある。我々は合意に戻りたい。ライシのような強硬派が必要だ。」

ライシは、議会や政府において、ハメネイの片腕で、ちなみに、イランでは、それは大して重要ではありません。なぜなら、国を支配している勢力は、イラン革命防衛隊ですから。間違えてはいけません。国民が大勢いる、大きな国です。以前は、優れた政権、警察、軍隊がありましたが、警察や軍には、もはや力がなく、革命防衛隊と呼ばれる、新しいものがあって、彼らは、残忍な死刑執行者です。

数年前、私はドイツにいて、——私はドイツ語を話しますから——イラン革命防衛隊から亡命した人に、ドイツ語でインタビューをしたのですが、彼は、私が知らなかった事を言いました。彼が言ったことのほとんどを、私は知っていましたが、彼らが、異なる部門に分かれている事や、異なる核心とか、そういう事は知っていました。しかし、彼は言ったのです。「兵士は、下っ端から司令官のトップまで、皆がクスリ（麻薬）をやっている。」

私はショックを受けましたが、その後、それで理解できました。彼らは、本当に残忍で、本当の人殺し、彼らは自分の国民を憎んでいます。そして、私は気づいたのです。彼らをロボットのように政府の希望通り、何でもさせるには、クスリ漬けにする必要があります。そして、間違いありません。反キリストが出現すると、世界の大部分は、薬物を持っているだけでなく、クスリが簡単に、手頃な価格で入手出来るようになるでしょう。なぜなら、人が自分で考えず、他の人に考えさせるようにするには、頭がはっきりしては出来ません。だから、持っているもの全てで、肉体的、霊的、感情的に彼らを攻撃し、そして、望む事を何でもする。考えるととても怖いですが、それが我々の状況です。

〈イスラエルはすぐにイランを攻撃するのか？〉

さて、ここで大きな疑問が残りました。「イスラエルは、まもなくイランを攻撃するのか？」それが、このアップデート全体のタイトルです。そこで、皆さんにあるものを見せたいと思います。10日前——だったと思いますが——に起こった事です。私が間違っていなければ、ニュースウィークだったと思います。または、どこかが報じていました。ともかく、イスラエル外相とアメリカ外相との会談について、そこに書かれている内容をお見せしましょう。そしてネタニヤフ首相は、それを批判しています。つまり、イスラエルの代替首相であり外務大臣のヤイル・ラピドが、アンソニー・ブリンケン米務長官との、2度目の電話会談を行い、彼らが同意したのを見てください。イスラエル外務省の声明によると、「両者は“ノー・サプライズ”政策に合意。」

それが何を意味するか分かりますか？「ノー・サプライズ」つまりそれは、イスラエルが、独立して行動できないことを意味します。ネタニヤフ首相は、これを厳しく批判しました。そして、彼が発表した声明の中で、彼は次のように言っています。

「私たちは、アメリカの友好国だ。しかし、我々が、イランで何かをする必要があるたびにアメリカに伝えることは出来ない。」

そして、彼は非常に興味深いことを言いました。

「もし、我々がアメリカと、このような合意を、20~30年前にしていたら、我々は、シリアやイラクを決して攻撃できなかっただろう。」



ネタニヤフ首相の発言を報じた、
ニュースウィーク

あそこには、軍事用の原子力発電所がありました。想像できますか？ もし、アメリカがイラクに侵攻した時にイラクが核兵器を持っていたら？想像できますか？ シリアのすべての内戦が勃発した時、彼らが、あちらに核兵器を持っていたら？イスラエルは、その事業に対処したのです。言っておきますが、もし我々が許可を求めているならば、当時のアメリカ政権は、「ノー」と言っていましたよ。しかし、私たちはやるべきことをしたのです。

「ノー・サプライズ」なんていう合意は、ありませんでしたから。そんなものは、ありません。私たちは彼らに知らせる時があれば、時には、後で彼らに知らせます。時に、私たちは、何も言わない事を選びます。しかし、すでに、政府発足から10日で、すでに、出て行って、敵を驚かせる能力が奪われました。…これは前代未聞です。間違いなく、米国国務省と米国外務省の中に、間違いなく、我々の計画をイランに知らせる要因があります。確実に。ほら、ジョン・ケリーが、手の内を全てイランに暴露しました。我々はそれを知っています。我々はそれを知っていて、メディアはそれを発表し、誰も説明を求めません。だから、イスラエルは、絶対に「ノー・サプライズ」合意への署名を避けるべきでした。この政権とは、確実に。この政権は、事実、イランにとって大きな失望です。彼らは、これは、第44代大統領だと思っていました。しかし、これは、少し違います。と言っても、素晴らしいことではなく、アメリカや世界に、大きなダメージを与えたと思います。しかし、異なります。これは、急進左派ではなく、これをコントロールしているのはディープ・ステート（闇の政府）です。イランとの核合意に関しては、彼らはまだ、アメリカの尊厳を保とうとしています。ですから、何が起こるか分かりませんが、私たちは、一つのことを知っています。イスラエルが、「ノー・サプライズ」合意に署名したなら、「イスラエルはすぐにイランを攻撃するのか？」という疑問への答えは、おそらく「いいえ」です。我々は、静かな戦争を続けますが、我々が、この政府を持っているという事実、そしてアメリカが、この政府であるという事実から、この時点で、我々が、あちらで起こっている事すべてを停止できるとは、私は思いません。そして、イスラエルは、イランによって対処されます。エゼキエル戦争が始まると、イランは理解するでしょう。今こそ連合に参加して、シオニスト国家、イスラエルの絶滅をもたらす時が来た。もちろん、非常に悲惨になり、神がご介入されます。イスラエル軍でも、アイアンドームでも、ダビデ・スリングでも私たちの全システムでもありません。いいえ。エゼキエルを読めば、そうではありません。皆さんに、アドバイスします。イスラエルも、その軍隊も、政府も、科学者も、崇拝しないでください。しばらくの間は、良いかもしれません。しかし、時が来て、あの戦争が始まると、神の超自然的なご介入がなければ、敵の恐ろしい計画を止める事は出来ません。そして、神は常にそこに居られます。なぜなら、

4 イスラエルを守る方は、まどろむこともなく、眠ることもない。

(詩篇 121:4)

〈終わりに〉

皆さん、ありがとうございます。これをご覧になった皆さんに、感謝したいと思います。テレグラムで私をフォローしてください。チャンネルは成長しています。YouTubeでフォローしてください。YouTubeでご覧になっている人は、登録と高評価、それから通知をオンにしてください。フェイスブックは「Behold Israel」インスタグラムは、美しい写真があります。「Behold Israel」以上です。皆さんに感謝します。では、アロンの祝福で、皆さんを祝福したいと思います。

ヴェイシエメレハー	アドナイ	イエヴァーレフハー
וַיְשִׁיעֵמֶלֶחַ	יְהוָה	יְבַרְכֶּךָ
..(主が)あなたを守られますように	主が	あなたを祝福し

24 主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

ヴェーフネツカー	エーレーハー	バーナーヴ	アドナイ	ヤーエール
וַיַּחַנֵּךְ	אֵלֶיךָ	פְּנֵי	יְהוָה	יֵאָר
..(主が)あなたを恵まれますように	あなたに(向けて)	御顔を	主が	照らし

25 主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

シャーローム	レハー	ヴェヤーセーム	エーレーハー	バーナーヴ	アドナイ	イッサー
שלום	לה	וישמ	אלה	בניו	יהוה	ישא
平安を	あなたに	(主が)賜るように	あなたに(向けで)	御顔を	主が	上げて

(引用：牧師の書斎 <http://meigata-bokushin.secret.jp/>)

※ 連続して発音する場合は以下

イエヴァーレフハー アドナイ ヴェイシエメレハー
 ヤーエール アドナイ バーナーヴ エーレーハー ヴィーフネッカー
 イッサー アドナイ バーナーヴ エーレーハー ヴェヤーセーム レハー シャーローム

26 主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。

(民数記 6:24-26)

全ての理解を超える平安、平和の君にしか与えることが出来ないその平和。平和の主である方が、今より永遠に、ここでも、どこでも、あなたに平安を与えてくださいます。彼の名はイエシュア、私たちのサル・シャローム、平和の君、主の御名によってお祈りします。アーメン。ありがとうございます。このビデオをシェアしてください。God bless you!

(以下省略)

2021年6月27日 初回公開

【写真出典一覧】

- ・ベネット新首相と握手する、ホンジュラスのエルナンデス大統領:6月24日、エルサレム=ロイター



スマートフォンなどのカメラで読み込むと、このメッセージを YouTube で見られます。
 ≪リンク先: <https://youtu.be/wRp-xt1Q8Q4> ≫



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel

<https://beholdisrael.org>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

